

委員会に基づく欧州委員会による行動の実施のためのロードマップ
ワクチンに対する協力の強化に関するコミュニケーションと評議会の勧告
予防可能な病気

行動	タイムラインと成果物				
	2018年	2019年	2020	2021年	2022年
<p>電子免疫情報システムと互換性があり、国レベルでの作業を重複させることなく国境を越えて使用することが認められている、EU市民向けの共通の予防接種カード/パスポートを開発する可能性を検討します（これは、潜在的に異なる国の予防接種スケジュールを考慮に入れます）。</p> <p style="text-align: right;">CR16およびCC *</p>	<p>コモンの開発のためのフィージビリティスタディ EU予防接種カード</p>				<p>共通予防接種カードの委員会提案/ EU市民のためのパスポート</p>
<p>ワクチン接種に対する態度を監視するために、EUにおけるワクチンの信頼度に関するレポートを定期的に作成します。その報告に基づいて、WHOによる関連作業を考慮に入れて、ワクチンの躊躇に対抗する際に加盟国を支援できるガイダンスを提示します。</p> <p style="text-align: right;">CR17およびCC</p>	<p>EU2020におけるワクチンの信頼度 2018年10月に公開された調査のフォローアップ https://ec.europa.eu/health/sites/health/files/_予防接種/docs/2018_vaccine_confidence_en.pdf</p> <p>加盟国によって特定された特定のニーズに合わせたワクチン忌避に対抗するためのガイダンスおよび/またはワクチン特有の問題</p> <p>特別なユーロバロメーター -ワクチン接種に対するヨーロッパ人の態度 https://ec.europa.eu/commfrontoffice/publicopinion/index.cfm/survey/getsurveydetail/_楽器/スペシャル/Surveyky/2223</p>				

*行動の根拠：

評議会勧告のCRおよび法定文書における勧告の数。委員会コミュニケーションのためのCC

行動	タイムラインと成果物				
	2018年	2019年	2020	2021年	2022年
<p>予防接種のための連立を招集して、ヨーロッパの医療従事者協会と関連する学生を結集します。</p> <p>正確な情報を一般に提供し、神話と戦い、ベストプラクティスを交換することを約束する、現場の協会。</p>	<p>CR18およびCC</p>	<p>2019年3月に開催、2019年9月にフォローアップ会議</p>	<p>ワクチン接種連合のメンバーによるコミットメントの遵守に留意するための2020年からの年次総会</p>		
<p>EUの啓発イニシアチブを主催し、加盟国自身の活動を支援することにより、毎年恒例の欧州免疫化週間の影響を強化します。</p>	<p>CR 19</p>	<p>ヨーロッパでのワクチン接種に関するEUの啓発イニシアチブ免疫週間</p>			
<p>国の勧告に沿って、健康メディエーターや草の根コミュニティネットワークを促進することを含め、不利な立場にあり社会的に排除されたグループのワクチン接種へのアクセスを増やすための介入へのアクセスとサポートの障壁を特定します。</p>	<p>CR20およびCC</p>	<p>恵まれない、社会的に排除されたグループのためのワクチン接種へのアクセスを増やすためのガイダンス</p>	<p>ワクチン接種率の高低の背後にある研究ベースの決定要因に関する国別報告</p> <p>国別レポートを共有し、構造化された国別レポートに関するデータベースを提供するオンラインプラットフォーム</p> <p>ワクチンの躊躇と摂取に関する問題を扱う特定の事例、プロジェクト、イニシアチブに関する一連のウェビナー。幅広い利害関係者が参加します。</p>		

行動

タイムラインと成果物



電子に関するガイダンス
免疫
情報システム：国が現在のEIMSシステムをアップグレードしたり、新しいシステムをセットアップしたりするのに役立つハンドブック
まだ設置されていません。
https://ecdc.europa.eu/sites/portal/files/免疫化を実装する文書/設計情報システム_0.pdf

免疫化プログラムを効果的に監視するための包括的な電子免疫化情報システムを確立するためのEUガイダンスを作成します。

- 利害関係者からのインプットに基づく、情報共有およびワクチン適用範囲評価パイロットプラットフォームのコア機能の概要
- おたふく風邪-風疹ワクチン（MMR1およびMMR2）による1回目および2回目のワクチン接種率の調和のとれた推定のためのプロトコル
- ワクチンを含むはしかの投与量に関するデータによって完成された、地域、電子免疫情報システムを備えた国、または他の同様のデータソースによって共有および実行できるオープンソースのコンピュータールゴリズム
- 国境を越えたワクチン接種率評価のためのワクチン接種率推定を公に共有できる共通のパイロットオンラインプラットフォーム
- EU地域における電子免疫情報システムのデータ収集手順、使用されたデータセット、および相互運用性評価に関するレポート
- 既存のリマインダーシステムについて説明し、将来のシステムに関する推奨事項を提供するレポート
- 調整された国境を越えたはしかワクチン接種キャンペーンの実施の実現可能性を説明するレポート

CC

行動	タイムラインと成果物				
	2018年	2019年	2020	2021年	2022年
<p>デジタル単一市場における健康とケアのデジタル変革を可能にすることに関する委員会のコミュニケーションに定められているように、個人データ保護に関する規則を十分に考慮して、国の免疫情報システムの相互運用性を妨げる法的および技術的障壁を克服するためのガイダンスを作成します。市民に力を与え、より健康的な社会を構築します。</p>	CR21およびCC		<p>国の免疫情報システムの相互運用性に対する法的（および技術的）障壁を克服するためのガイダンス</p>		
<p>安全で効果的な新しいワクチンの開発と既存のワクチンの最適化のための研究とイノベーションのためのEUフレームワークプログラムを通じて、研究とイノベーションを引き続き支援します。</p>	Horizon2020およびHorizonEurope (HE)の下で資金提供されたプロジェクト				
<p>WHOとその免疫化専門家の戦略的諮問グループ (SAGE)、免疫化専門家の欧州技術諮問グループ (ETAGE)、グローバルヘルスセキュリティイニシアチブおよびアジェンダプロセス (グローバルヘルスセキュリティイニシアチブ、グローバルヘルスセキュリティアジェンダ)、ユニセフ、Gavi、CEPI、GloPID-R、JPIAMR (抗菌剤耐性に関する共同プログラミングイニシアチブ)などの資金調達および研究イニシアチブ。</p>	<p>グローバルワクチン接種サミット、2019年9月12日に開催</p> <p>世界保健機関と協力する欧州委員会</p> <p>組織。 https://ec.europa.eu/健康/予防接種/home_20190912_en</p>				
	CR23およびCC				

行動

タイムラインと成果物

2018年

2019年

2020

2021年

2022年

ワクチン不足とEU諸国の対応に関する過去の経験に関する報告

EUにおけるワクチンの必要性と調達を見積もる手順に関するガイドライン

各国の資金調達メカニズムの評価に基づく共同調達の資金調達メカニズムに関する報告

プロジェクトを超えた共同行動の活動の持続可能性を活用するために、加盟国とのワクチンネットワークを確立する。 <https://eu-jav.com/>

各国が危機的状況を予測、先取り、または対応することを支援するために、EUレベルで証拠に基づくツールとガイダンスを開発します。

EUレベルで最も一般的に使用されるワクチンのワクチンアジェンダの収束に向けて努力するために、「共同行動の結果を国の政策と持続可能性に統合する」計画を策定します。

<https://eu-jav.com/>

ワクチン接種方針および利用可能な（EUおよび国内）プラットフォームに関する意思決定のためのEUレベルおよび国内の法的および技術的フレームワークと運用基準の概要

最新のMS-National Immunization Technicalに使用された帰属コストの範囲に関する調査
アドバイザーグループ（NITAG）の評価が利用可能

NITAG全体でアクティブな協力構造を確立するための技術協力のパイロット

国家免疫プログラムの証拠ベースについての概要を提供するパイロット

CC

オンライン偽情報への取り組みに関する委員会のコミュニケーションを考慮に入れて、オンラインワクチンの誤った情報に対抗する

オンラインの偽情報に対抗し、オンラインの偽情報への取り組みに関する委員会のコミュニケーションに沿って、ワクチンの躊躇に対応する際に加盟国を支援するための証拠に基づく情報ツールとガイダンスを開発する。

特にヘルスケア、教育、ソーシャルサービス、メディアの分野に向けた新しい情報ツールのオンラインおよびオフラインのプロモーション（ソーシャルメディア、検索エンジンの最適化、専門メディアを介して）

CR9cおよびCC

行動

タイムラインと成果物

	2018年	2019年	2020	2021年	2022年
<p>ヨーロッパの予防接種情報共有システムを確立します。</p>		<p>確立するための主要プロジェクトの立ち上げ ヨーロッパの予防接種情報共有システム</p> <p>2020年までに、定期的な免疫に関するWHOの推奨事項を考慮に入れて、EUのコアワクチン接種スケジュールのガイドラインを確立する可能性を検討し、国内スケジュールの適合性を改善し、EU市民の健康保護における公平性を促進することを目指します。</p> <p>NITAGの支援を受けて科学的証拠とツールを共有することにより、国および地域の予防接種計画の評価における一貫性、透明性、および方法論を強化します。</p> <p>WHOと協力して、医療従事者を含むすべての年齢層にわたるワクチン接種率をより適切に監視するためのデータ要件に関するEUの方法論とガイダンスを設計し、そのようなデータを収集してEUレベルで共有する</p>			
		<p>予防接種を集める カバレッジデータとEUレベルでの共有</p> <p>2019年までに、ヨーロッパのワクチン接種情報ポータル、</p> <p>欧州医薬品エージェンシー、ワクチン接種とワクチン、それらの利点と安全性、およびファーマコビジランスに関する客観的で透明性のある最新の証拠をオンラインで提供する</p> <p>処理する</p>			
<p>CR9およびCC</p>					

行動	タイムラインと成果物				
	2018年	2019年	2020	2021年	2022年
<p>市販後調査研究などを通じて、EUレベルでワクチンとワクチン接種の利点とリスクを継続的に監視します。</p>	<p>CR10およびCC</p>	<p>持続可能で複数の利害関係者を作成する ワクチン接種の安全性、有効性、および影響を監視するEUの市販後調査研究のためのプラットフォーム</p>			
<p>共通の方法論の開発に向けて取り組み、ワクチンとワクチン接種プログラムの相対的な有効性を評価する能力を強化します。</p>				<p>ワクチンとワクチン接種の相対的な有効性を評価するための方法論に関するガイダンスプログラム</p>	
<p>指令2000/54 / ECおよび理事会指令2010/32 / EUに規定されているように、特に国の能力を考慮して、職場での生物学的因子への曝露に関連するリスクから労働者を保護するための連合規則の効果的な適用を強化する医療従事者の継続教育を支援し、免疫状態を監視し、必要に応じて積極的に予防接種を提供することにより、患者と医療従事者の安全を適切なレベルに確保します。</p>	<p>CR12およびCC</p>	<p>の実装の評価 さまざまなメンバーの指令2000/54 / EC 州</p>			
<p>ヨーロッパを含む証拠とデータを提供する Schoolnet、各国の医療カリキュラムおよび大学院教育におけるワクチン学および免疫化に関連する側面を強化するための加盟国の取り組みを支援する</p>	<p>CR13およびCC</p>	<p>躊躇している人々に対処し、行動の変化を促進するためのスキルの向上に焦点を当てた、GPおよびプライマリヘルスケアプロバイダーを対象としたeラーニングトレーニングモジュールの開発</p>			

行動

タイムラインと成果物

	2018年	2019年	2020	2021年	2022年
<p>利用可能な供給、可能性のある余剰、および必須ワクチンの世界的な不足に関する情報の自発的な交換を促進するために、ワクチンのニーズと、該当する場合は提供可能な在庫に関する仮想ヨーロッパデータウェアハウスの開発を検討してください。</p>	<p>ワクチン需要予測の共通原則を開発する</p>				<p>仮想を開発する ワクチンの必要性と、該当する場合は提供可能な在庫に関するヨーロッパのデータウェアハウス。利用可能な供給品、余剰の可能性、および必須ワクチンの世界的な不足に関する情報の自発的な交換を促進します。</p>
	<p>(仮想備蓄およびワクチン管理)のニーズと在庫に関する地域またはヨーロッパのデータウェアハウスの概念の開発</p> <p>検討すべき医療対策の交換について、HSCおよびGHISと継続的に協力する</p>				
<p>物理的な備蓄の実現可能性を探り、必須ワクチンの世界的な不足を考慮に入れて、発生時にワクチンの備蓄と入手可能性を促進するメカニズムについてワクチン製造会社と対話します。</p>	<p>CR14aおよびCC</p>	<p>ワクチンの物理的備蓄の実現可能性を調査し、選択肢を特定する研究</p>			
<p>発生時にワクチンの供給をある加盟国から別の加盟国に交換するメカニズムの概念を開発し、ワクチンの需要と供給の関係を改善することを検討してください。</p>	<p>CR 14bおよびcおよびCC</p>	<p>1人のメンバーからのワクチン供給を交換するためのメカニズムの概念発生した場合に別の人に述べる</p>			

行動	タイムラインと成果物				
	2018年	2019年	2020	2021年	2022年
<p>利害関係者、特にこれらの目標を達成する上で重要な役割を果たしているワクチン製造業界と共同で、EUの製造能力を向上させ、供給の継続性を確保し、サプライヤーの多様性を確保する可能性を検討してください。</p>			<p>EUの製造能力の向上と供給の継続性の確保に関する会議</p>		
	CR 14d				
<p>パンデミック、予期せぬ発生、およびワクチン需要が少ない場合（対象となる症例の数が少ない場合または非常に特定の集団の場合）に使用されるワクチンまたは抗毒素の共同調達の可能性を活用します。</p>		<p>パンデミックインフルエンザワクチンの共同調達</p> <p>2019年3月に署名されたフレームワーク契約 https://europe.eu/Rapid/middayexpress-28-03-2019.htm#8</p>			
	CR 14e				
<p>EUの公式医薬品管理研究所ネットワークと、EU市場に出回っているワクチンが高品質であることを保証するためのその取り組みをサポートします。</p>		<p>EUとの会合 公式医薬品 コントロールラボラトリーズネットワーク</p>			
	CR 14f				
<p>販売承認取得者に課せられた医薬品の継続的な供給義務の遵守を監視する</p> <p>（指令2001/83 / ECの第81条）そして、その義務の遵守を強化する方法を探求します。</p>		<p>この記事が国内法で完全に実施されているかどうかの調査</p>			
	CR 14g				
<p>新たな健康上の脅威を含む革新的なワクチンの認可を支援するために、開発者、国の政策立案者、規制当局との早期の対話をEMAと一緒に促進することを検討してください。</p>		<p>新たな健康上の脅威を含む革新的なワクチンの認可を支援するために、開発者、国の政策立案者、規制当局との早期の対話を促進するための行動</p>			
	CR 14h				

行動	タイムラインと成果物				
	2018年	2019年	2020	2021年	2022年
<p>既存のパートナーシップと研究インフラストラクチャを強化し、臨床試験を含む新しいパートナーシップを確立します。</p>	CR15aおよびCC		<p>臨床試験のための研究ネットワークの確立、および共同研究インフラストラクチャおよび/またはプログラムの育成。例えば、確立される臨床試験ネットワーク、ECRIN、CEPIへのサポート、EDCTP-2など。</p>		
<p>Coalition for Epidemic Preparedness Innovations (CEPI)やGlobal Research Collaboration for Infectious Diseasesの利点を活用するなど、国およびEUレベルでの将来のワクチン研究資金調達プログラムに情報を提供するために使用できるワクチンの満たされていない人口ニーズと合意された優先順位についてコンセンサスを求めます準備 (GloPID-R)。</p>	CR15bおよびCC		<p>満たされていない人口のニーズとワクチンの合意された優先順位のロードマップ</p> <p>研究の優先順位に関してワクチンのサブセットについて合意する</p> <p>合意されたワクチンのサブセットの研究優先順位に関する意思決定のための概念フレームワークを定義する</p> <p>EUワクチン研究の優先事項の年次リストの提案を定義する</p> <p>資金提供者間の協力のための資金ギャップとハードルの分析に基づく共有資金メカニズムの提案に関する報告</p>		
<p>人口と医療従事者のさまざまなサブグループにわたるワクチン忌避の決定要因に関する行動科学および社会科学の研究に投資することを検討してください。</p>	CR15cおよびCC		<p>Horizon 2020によって資金提供された一連のアクションと、低ワクチン摂取に対処するためにECDCによって実行されたアクション。</p> <p>集団および医療従事者の異なるサブグループにわたるワクチン躊躇の決定要因を特定するためのワクチン接種に関する行動研究</p>		
<p>加盟国と合意した指標に基づく勧告の実施の進捗状況、および他の関連する情報源からの情報について、定期的に報告する。</p>	CR 24		<p>評議会の実施に関する年2回の進捗報告 おすすめ</p>		